

STEERING GEAR SERVICE NEWS

DATE : 2018/1/26

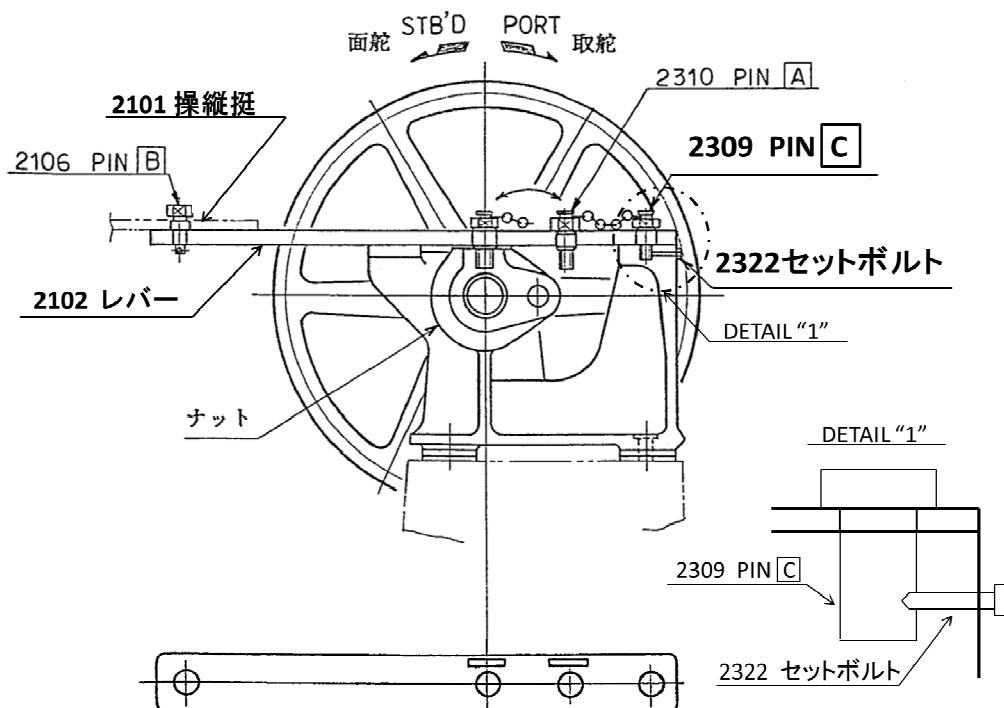
No.: E8-18-006

SUBJECT : M 式舵取機における PIN 脱落による操舵不能事例について

舵型式 RM/FM タイプの舵取機において、符号 2309 PIN [C] が緩み、脱落したことで符号 2101 の操縦挺と符号 2102 のレバーが干渉し、操縦挺が正常に作動しなかった結果、船舶が操舵不能状態に陥った事例があります。通常、PIN [C] は、符号 2322 のセットボルトによって抜け止め対策がなされていますが、長年の使用の間に振動等でセットボルト自体が緩むことが考えられます。なお、事例の船舶では就航より約 7 年、当該部の点検が実施されておりました。

船舶の安全航行のためにも、出航前点検において、セットボルトの緩み確認を実施頂き、舵取機作動に異常がないことを確認ください。なお、現行仕様のセットボルトでも都度点検頂くことで、問題なく使用頂けるものと考えますが、PIN [C] の緩み止め強化案として、当該部品を六角穴付止めネジへと変更し、六角ナット及びスプリングワッシャーで締結することも可能です。部品の変更に係る詳細は当社代理店までご連絡ください。

※舵取機対象型式: 全 RM/FM タイプ



KAWASAKI HEAVY INDUSTRIES, LTD.
PRECISION MACHINERY COMPANY
CUSTOMER SERVICE DEPARTMENT